



# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)柏十余名センター寮 新築	階数	地上2F
建設地	千葉県柏市柏都市計画事業柏北部	構造	S造
用途地域	第一種低層住居専用地域、防火地域	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2023年01月08日
敷地面積	2,118 m <sup>2</sup>	作成者	金森 信道
建築面積	1,054 m <sup>2</sup>	確認日	2023年01月16日
延床面積	2,077 m <sup>2</sup>	確認者	小池 和男



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%  
②建築物の取組み 91%  
③上記+②以外の 91%  
④上記+ 91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 4  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
<b>Q1 室内環境</b>	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4相当である。そして、2.0%≦[屋光率]。自然換気有効開口面積が居室床面積の1/6以上。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし。
<b>LR1 エネルギー</b>	[BEI] = 0.86。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が91%。
<b>Q2 サービス性能</b>	給水PEP(B)、排水VP(B)、冷媒管(C)、Eは不使用。そして、階高: 3.2m。また、0.1≦[壁長さ比率]<0.3。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	LGS使用している。そして、ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

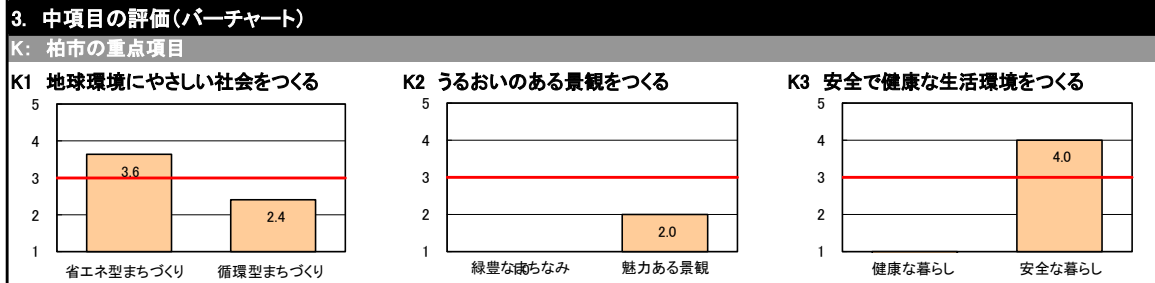


# 評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

<b>1 建物概要</b>	
建物名称 (仮称)柏十倉二がんセンター寮 新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク) B- ★★★★★

<b>2 重点項目への取組み度</b>		
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.0 / 5.0	ふつう
K2 うるおいのある景観をつくる	1.5 / 5.0	がんばろう
K3 安全で健康な生活環境をつくる	4.0 / 5.0	すばらしい
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上
		がんばろう 3点未満



<b>4. 設計上の配慮事項</b>	
<p><b>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</b></p> <p>日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4相当である。</p> <p>特になし。</p>	<p><b>スコアシート</b></p> <p>1. 省エネ型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア <b>4.0</b></li> <li>1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア <b>2.0</b></li> <li>1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア <b>4.8</b></li> <li>1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア <b>3.0</b></li> </ul> <p>2. 循環型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア <b>3.0</b></li> <li>2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア <b>3.0</b></li> <li>2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア <b>2.6</b></li> <li>2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア <b>1.0</b></li> </ul>
<p><b>K2 うるおいのある景観をつくる</b></p> <p>特になし。</p> <p>特になし。</p>	<p><b>スコアシート</b></p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア <b>1.0</b></li> </ul> <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア <b>2.0</b></li> <li>2.2 水空間の創出 設置の有無 <b>-</b></li> <li>2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 <b>-</b></li> </ul>
<p><b>K3 安全で健康な生活環境をつくる</b></p> <p>特になし。</p> <p>敷地周囲に境界壁等を設ける場合、視線を遮るような連続した塀等を作らず、見通しの良いフェンスや背の低い生垣等を設けて防犯性・防災性に配慮している。</p>	<p><b>スコアシート</b></p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1.1 空気質環境(Q1-4) スコア <b>対象外</b></li> <li>1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア <b>1.0</b></li> </ul> <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア <b>3.0</b></li> <li>2.2 防犯対策 防犯性の配慮 <b>○</b></li> </ul>